

Safety Data Sheet
安全データシート

1 製品および会社情報

製品名 モノタロウ エンジンオイル SN/CF(相当) 5W-30(ドラム缶)
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同じ
整理番号 M160916
主用途 エンジンオイル

2 危険有害性の要約

GHS分類 分類基準に該当しない
ラベル要素 絵表示なし
注意喚起語 なし
危険有害性情報 GHS基準下にて危険有害物質に分類されていない
注意書き
安全対策 なし
応急措置 なし
保管 なし
廃棄 なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
化学名又は一般名 潤滑油
成分及び含有量

名称	CAS No.	含有率(%)
水素化重質パラフィン (Distillates, Hydrotreated Heavy Paraffinic)	64742-54-7	80~90
アルキル・ジチオリン酸亜鉛 (Zinc alkyldithiophosphate)	84605-29-8	0.01~0.1
添加剤混合物	該当なし	5~15
粘度指数向上剤 (Olefin copolymer)	9010-79-1	5~10

4 応急措置

目に入った場合 直ちに清浄な水にて、目を開けたまま少なくとも15分以上洗眼する
刺激が継続する場合は医師に相談する
皮膚に付着した場合 多量の水及び石鹼で洗い流す。炎症やあれが発症した場合は医師に相談する
汚れた衣服も洗濯すること
吸入した場合 呼吸器への刺激や症状の兆候が見られた場合、新鮮な空気のある場所に
移動させること。症状が続く場合、医師に相談する
飲み込んだ場合 意識がある場合、水または牛乳を与える。医療関係者の助言による場合を除き、
無理に吐かせてはならない。適切な助言が得られない場合、このSDSと共に、
患者を最寄りの救急医療センターに連れて行くこと
意識がない場合、決して口から物を与えないこと

5 火災時の措置

適切な消火剤 霧状の強化液、泡、粉末又は炭酸ガス消火剤
初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火剤を用いる
不適切な消火剤 大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である
棒状の水は、火災を拡大し危険な場合がある

Safety Data Sheet
安全データシート

火災時の特定危険性 特定の消火方法	熱分解生成物(一酸化炭素、有毒炭素化合物、その他分解生成物) 1 火元への燃焼源を断つ。 2 周囲の設備等に散水して冷却する。 3 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する
消化を行う者の保護	自給式呼吸器及び完全防火服を着用し、風上から消火活動を行う

6 漏出時の措置

人に対する注意事項	十分な通気性を確保し、皮膚接触及び吸入を避ける 消火器材を準備し、熱・火災・スパークその他火元を避ける 汚れた衣服は直ちに着替え、耐油手袋と安全靴などの保護具を着用する 緊急時や火災の危険性がある際は消火用保護具を着用する
環境に対する注意事項	下水道や河川・土壌に流出しないようにする 海上の場合、薬剤を用いる場合には国土交通省令・環境省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない
除去方法	周辺の着火源を速やかに取り除く 少量の場合は乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉容器に回収して廃棄する 多量の場合は周辺への人の立入りを禁止する。盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する 海上の場合、オイルフェンスを展開して拡散を防止し吸収マットなどで吸い取る 薬剤を用いる場合には国土交通省令・環境省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない
二次災害の防止策	事故の未然防止及び拡大防止を図るため、速やかに関係機関に通報する

7 取扱及び保管上の注意

取扱い 技術的対策	指定数量以上の量を取扱う場合には、法で定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行う 炎、火花又は高温体との接触を避け、みだりに蒸気を発散させないこと 静電気対策を行い、作業衣、靴等も導電性の物を用いる 容器から取り出す時はポンプなどを使用すること 細管を用いて口で吸い上げてはならない。飲まない 皮膚に触れたり、目に入る可能性がある場合は、保護具を着用する ミストが発生する場合は、呼吸器具等を使用してミストを吸入しない 容器は必ず密閉する
局所排気・全体換気 安全取扱注意事項	十分な換気を確保する 常温で取り扱うものとし、その際、水分、きょう雑物の混入に注意する ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないよう注意する
保管 保管条件	密栓の上、直射日光を避け、換気の良い暗所に保管する ゴミ・水の混入を避けること 空容器の誤用は危険なため、切断、溶接、加熱、穴あけ等行ってはならない

8 暴露防止及び保護措置

設備対策 管理濃度 許容濃度	ミストが発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける 設定されていない 時間荷重平均 TWA 3mg/m ³ (Mineral Oil Mist)(日本産業衛生学会) 時間荷重平均 TWA 5mg/m ³ (Mineral Oil Mist)(ACGIH)
保護具 目の保護具	通常の取り扱いにおいては不要
皮膚及び体の保護具 手の保護具 手袋の素材	業務における取扱中において、ミスト等の発生が予想される場合、安全眼鏡等の適切な保護具を着用する 適切な作業着を着用する。取扱い後は手、前腕、顔を洗う 保護手袋を着用する ニトリルゴム、NBR

Safety Data Sheet
安全データシート

呼吸器の保護具	十分に換気されていれば不要である。粉塵等が激しい環境で作業を行う際には防塵マスクの着用を推奨する
換気装置	十分な換気を確保し、ACGIHの基準値を下回るようにする

9 物理的及び化学的性質

形状	液体
色	黄褐色
臭い	マイルド
ph	データなし(不水溶性)
融解点・氷点	データなし 常温で液状
沸点	データなし
引火点	220°C (COC)
自然発火温度	データなし
爆発特性	爆発限界 下限:1容量%(推定値)／上限:7容量%(推定値)
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
密度(15°C)	0.8525kg/L
粘度(100°C)	10.29cSt
分解温度	データなし
溶媒に対する溶解性	水に不溶
N-オクタノール/水分配係数	データなし

10 安定性及び反応性

安定性	常温常圧で安定
有害反応の可能性	重合できない
反応性	強酸化剤との接触を避ける Ex. 塩素酸塩、硝酸塩、過酸化物等
避けるべき条件	熱、スパーク、炎、その他点火源と接触は避ける 混合禁止物質との接触を避ける 静電気の放電は避ける
有害な分解生成物	
燃焼による生成物	一酸化炭素、二酸化炭素、アルデヒド、ケトン及び窒素或いは硫黄の燃焼物

11 有害性情報

急性毒性

LD/LC50値

水素化重質パラフィン (Distillates, Hydrotreated Heavy Paraffinic)

経口	区分外	LD50	>5000mg/kg (ラット)
皮膚投与	区分外	LD50	>5000mg/kg (ラット)
吸入	区分4	LC50	=2.18mg/l (4hr) (ラット)

アルキル・ジチオリン酸亜鉛 (Zinc alkyldithiophosphate)

経口	データなし
皮膚投与	データなし
吸入	データなし

添加剤混合物

経口	データなし
皮膚投与	データなし
吸入	データなし

粘度指数向上剤 (Olefin copolymer)

経口	区分外	LD50	>5000mg/kg (ラット)
皮膚投与	区分外	LD50	>2000mg/kg (ラビット)
吸入	データなし		

皮膚腐食性・刺激性	弱い刺激(ラビット)
深刻な眼の損傷・刺激性	非刺激(ラビット)
呼吸器・皮膚感受性	感受性なし
発癌性	産業安全保健法：未規定 米国産業安全保健庁(OSHA)：発癌性なし

Safety Data Sheet
安全データシート

米国国立毒性計画団(NTP)：発癌性なし
国際発癌性研究所(IARC)：発癌性なし

生殖細胞変異原性	陰性
生殖毒性	毒性なし
特定標的長期毒性 (単回暴露)	該当なし
特定標的長期毒性 (反復暴露)	該当なし
吸引有害性	該当なし

12 環境影響情報

生態毒性	
魚類	: データなし
甲殻類	: データなし
鳥類	: データなし
残留性及び分解性	
残留性	: データなし
分解性	: データなし
生物濃縮性	
生分解性	: データなし
濃縮性	: データなし
土壌移動性	: データなし
その他有害情報	: データなし

13 廃棄上の注意

廃棄物処理 備考	廃棄可能な容器に詰め、公的な許可を得た廃油処理業者によって回収させる この製品は漏出した場合、環境に対するリスクを有する
-------------	---

14 輸送上の注意

IMDG分類 国連分類:	非該当
国内規制	
陸上輸送	消防法 危険物 第4類 第4石油類 危険等級Ⅲ
海上輸送	船舶安全法 非危険物(個別運送及びバラ積み運送に於いて)
航空輸送	航空法 非危険物

15 適用法令

消防法	危険物第4類第4石油類 不水溶性
労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物
海洋汚染防止法	油分排出規制(原則禁止)
下水道法	鉱油類排出規制(5mg/L)
水質汚濁防止法	油分排出規制(5mg/L 許容濃度)
廃棄物の処理及び	産業廃棄物規則(拡散、流出の禁止)

16 その他の情報

この情報は現在の私達が知り得る限りの情報です。しかし、特定の製品の性能を保証するものではなく、法的有効性のあるものではありません。また、SDS記載の条件を超えて使用された場合の結果について一切責任を負いません。

本SDSにて特定の危険性は述べられていますが、存在する全ての危険性ではありません。全ての製品は未知の危険性を有している可能性があり、注意深く扱わなければなりません。このSDSを再読し、注意事項を確認して、使用と廃棄に関して適用される法律に従わなければなりません。